

# 似島活性化スポーツ事業実行委員会 取り組み紹介





## 目的

日本初のバームクーヘンの製造、販売、また日本初のサッカーの国際試合の開催が、共に 1919 年( 2019年に 100 周年)に似島の捕虜収容所のドイツ人によって成されたことと、

多くの被爆者がこの地で亡くなった慰霊の土地でもあるという 歴史的事実 を、あらためて 広く 啓発 していくことにより、島しょ部、とくに似島という この地域の自然と歴史的価値を生かしながら、

地域住民と連携して魅力あるまちづくりを推進する ための活動を行うこと を目的とする。



# 似島について

## ◆場 所◆

- ・広島市南区似島町に属し、市域の最南端に位置する。
- ・広島市内の島では最も大きい。



## ◆歴史がつまった島である◆

- ・『戦争の傷跡がある』

1895年（明治28年）から第二次世界大戦終了直後まで陸軍の似島検疫所が置かれ、  
現在でも当時の軍事施設の遺構が残されている

- ・『バウムクーヘン発祥の地』

ドイツ人捕虜カール・ユーハイムが、収容中に日本初のバウムクーヘンを焼いたというエピソードがある。

- ・『日本で初めてのサッカー国際試合』のきっかけ

似島内の似島検疫所に収容されていたドイツ人と広島高等師範学校（現・広島大学教育学部）学生による  
親善試合が広島市内で行われた。



## 魅力ある島なのに・・・

フェリーでしかいくことができず、  
行く機会がない

似島から  
バームクーヘンが日本  
に広まったの！？

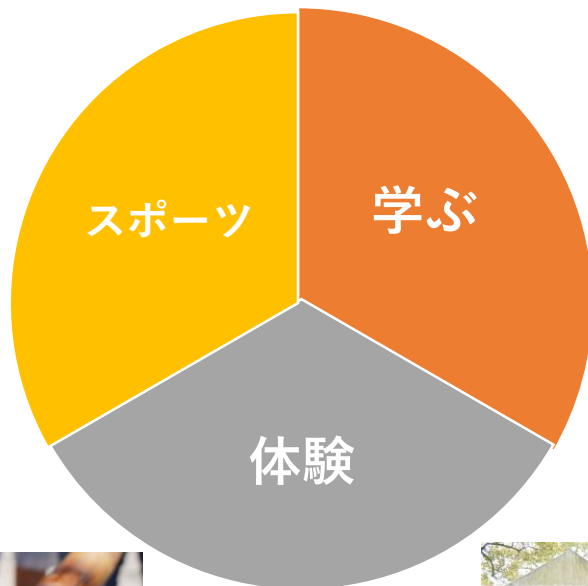
似島には何があるの？  
似島で何ができるの？

以外と似島のことを知らない人が多かった。



# バームクーヘンカップ 概要

似島活性化スポーツ事業実行委員会では  
バームクーヘンカップを企画し開催することに



小学生を対象としたスポーツ事業の開催をし、似島に足を運ぶきっかけを作り、スポーツを楽しむことはもちろん、似島の大自然と文化に触れ、さらに平和について学ぶ場をつくる。



# バームクーヘンカップ 概要

## 競技実績

年度	大会名	日付	動員人数
2018年度	サッカーフェスタ	2019年3月9日-10日	446名
2019年度	3x3バスケットボールフェスタ	2020年2月8日-9日	56名
	サッカーフェスタ	2020年3月13日-14日	コロナにより中止
2020年度	3x3バスケットボールフェスタ	2021年2月6日-7日	コロナにより中止
	サッカーフェスタ	2021年3月13日-14日	181名
2021年度	トライアスロン体験会	2021年7月31日	242名
	3x3バスケットボールフェスタ	2022年2月23日	コロナにより中止
	サッカーフェスタ	2022年3月12日	273名
2022年度	トライアスロン体験会	2022年7月31日	157名
	ベースボールフェスタ	2022年7月31日	278名
	ダンスフェスタ	2022年10月2日	150名（予定）
	3x3バスケットボールフェスタ	2023年2月 予定	100名（予定）
	サッカーフェスタ	2023年3月 予定	300名（予定）
2022年度 1000人の来島を目標			





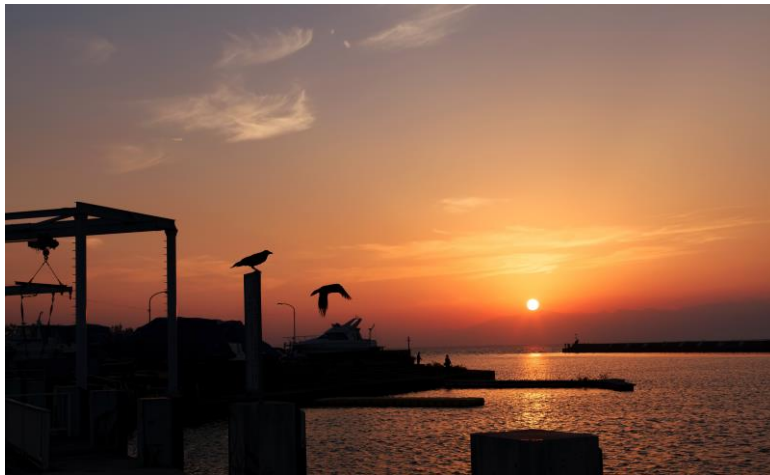
### スポーツをしに気軽に来られるアクティビティな島へ



地元住民や似島地区コミュニティ交流協議会との連携を図り、家族から各種スポーツ団体が週末の休みを使って気軽に似島に来島できるような仕掛けをしていきたい。



そのために、宿泊施設・飲食店の施設を誘致したい



現状、似島は、スポーツ団体の宿泊施設（自然の家、高見亭などがあるが人数が限られる）や飲食店が少ない。これらのことを達成するために、行政や島民と連携を図り、スポーツの島へと発展をさせていきたい。